



3ウェイ冷蔵庫 オリフィスを清掃(交換)

2007 - 07 - 30

中村 悟

3ウェイ冷蔵庫のメンテナンス(RM - 6361(L))



切り替えスイッチ

温度コントロール
ダイヤル

何時も、キャンプに行く時は、予め一昼夜100Vに接続し、予冷と充電をしているが、どうも最近キャンプ場について飲むビールの冷えが今一、冷える順序は一般的に1位:ガス、2位:AC100V、3位:DC12Vと、言われているが家のガスの冷えが悪いのはなんで、移動中もガスで、冷却ファンもまわしているのに

調査開始

3ウェイ冷蔵庫のメンテナンス(RM - 6361(L))



ガスで運転中、排気口に手をかざすがあまりあったかくない。FANが回っているから??でも、ガスはちゃんと燃えている。ひょっとしたら、オリフィスの目詰まり?とオリフィスを外して見ることにする。作業時間は30分位でした。難易度中、ガス管の取り外し接続作業があります、**作業する場合は十分注意をし自己責任でお願いします。**

3ウェイ冷蔵庫のメンテナンス(RM-6361(L))

燃焼部の取出し



カバーを外す



蒸発皿を外す



燃焼部カバーを外す



燃焼部カバーを外したところ錆が目立ちます



燃焼部を本体から外す

3ウェイ冷蔵庫のメンテナンス(RM - 6361(L))

オリフィスの取出し



ガス管を外す、この中にオリフィスが入ってます



出てきたオリフィスです

- 1、火口のセンサーと圧電着火部が見えます。位置関係を記憶してくださいネ(重要です)
- 2、ガス管を外します。オリフィスはこの中に入っています。
- 3、右の写真が、オリフィスとバーナーです。オリフィスの穴は非常に小さく空に透かして見ても詰まっているようには見えませんでした。まち針などを利用して穴を掃除しましょう。間違っ穴を大きくしてしまうと危険です。その場合はオリフィスを新品と交換しましょう。
穴が大きくなったオリフィスは、炎が大きくなって非常に危険です！
- 4、あきらかに清掃前と後の炎は、大きさが違いました。

3ウェイ冷蔵庫のメンテナンス(RM - 6361(L))

オリフィスの清掃(交換)



- 5、原因は燃焼部に接続されているガス管内が錆で、鉄粉がオリフィスの穴に詰まったと推測
いつも、冷蔵庫をガスで使用される方は、2年に一度くらいメンテナンスをされたほうが
良さそうです。365日冷蔵庫を運転している方は問題ないと思いますが、冷蔵庫の
運転を止めると熱せられていた金属が冷える事により、パイプ内部が結露する事の積み重ね
で錆が発生していると推測されます。
- 6、オリフィスを清掃(交換)して力強い、燃焼を確認したら組み戻して完了です。

部品入手先:ドメティック(株)ドメティック・サービスセンター
所在地:東京都大田区東海4-9-13 富士ロジテック内
発注は:商品名+Prod No(ロットで部品が違う場合あり)と部品名(イラストがあると便利)
RM-6361(L)のオリフィスは2,100円です。